



岩手県立盛岡峰南高等支援学校

～生きがいある豊かな生活の実現～

3学年 復興・防災学習

7月16日（水）に、3学年の復興・防災学習を行いました。

非常時に命を守るための行動や生き抜く知恵について、地域防災サポーターの講師の先生に来校していただき、災害を想定した日頃の備えについて、専門家からの視点を踏まえて講義、演習をしていただきました。

講義では、災害（地震、大雨、洪水、土石流、雷）の様子を見て怖さを確認し、ダンゴムシポーズや避難の際に気をつけることや、命を守るための行動について理解を深めることができました。

日頃の備えとして、防災ボトルの紹介がありました。防災ボトルは、災害時に必要となる小さなグッズ（マスク、絆創膏、ライトなど）をボトルに詰め合わせることで携帯することができるようにするキットです。生徒は、自分なら「笛を入れる」「飴を入れる」などこれまで学習した内容を活かし、主体的に考える様子が見られました。

演習では、新聞紙スリッパを作成しました。避難所などで衛生的に過ごすことができるような工夫を体験することができました。



講義の様子



防災ボトル



新聞紙スリッパ製作中



新聞紙スリッパ完成